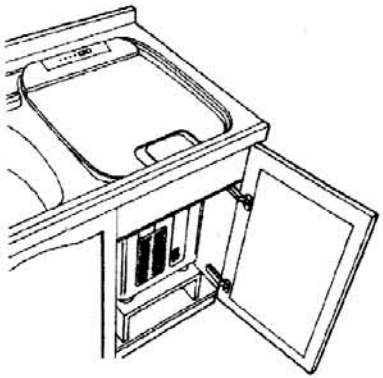
給湯接続タイプ

食器洗い乾燥機
ビルトインタイプ

品番38-768
取扱説明書

保証書別添付（設置工事説明書別添付）



大阪ガス

もくじ

ページ

ご使用の前に
- ●安全のために必ずお守りください ……2
  - ・入れてはいけないもの ……5
- ●各部のなまえ ……6
- ●操作部のなまえとはたらき ……8

使いかた
- ●使いかた ……10
- ●食器を洗うとき（標準・念入りコース） ……12
- ●食器を予洗・乾燥をするとき（予洗・乾燥コース） …13
- ●所要時間のめやす ……14
- ●食器の入れかた ……15
- ●食器の入れかたのポイント ……16
- ●いろいろな食器のセット例 ……17

こんなときは
- ●お手入れ ……18
- ●こんなときは ……20
  - ・仕上がりが悪い時は ……20
  - ・停電（ブレーカーが落ちたとき）…20
  - ・凍結・断水したときは ……20
  - ・修理を依頼される前に ……21
  - ・こんな表示が出たら ……21

保証など
- ●保証とアフターサービス ……22
- ●メモ ……23

このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- ●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
  そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- ●保証書は必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪	06 (6586) 1122
南部事業本部	〒590-0973	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722 (38) 1131
和歌山支社	〒640-8033	和歌山市本町1-5	電話 和歌山	0734 (31) 2481
北東部事業本部	〒578-0925	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内	0729 (62) 1131
北部事業所	〒569-0025	高槻市芝生町39-6	電話 高槻	0726 (71) 0361
奈良支社	〒631-0038	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742 (44) 1111
兵庫事業本部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078 (350) 3100
〃	〒670-0836	姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792 (85) 2221
豊岡支社	〒668-0047	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796 (23) 2221
京滋事業本部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺前田町1	電話 京都	075 (311) 7381
滋賀支社	〒525-0037	草津市西大路町5-34	電話 草津	077 (562) 5311
滋賀営支社	〒522-0074	彦根市大堀町12-11	電話 彦根	0749 (22) 3131
長浜営センター	〒526-0058	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜	0749 (62) 7171
本社	〒541-0048	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06 (6202) 2221

（所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

要慎点検

★長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか
- ●電源コードやプラグが異常に熱い。
- ●コゲくさい臭いがする。
- ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- ●水もれする。
- ●その他の異常・故障がある。

▶ ご使用中止

故障や事故防止のため必ず販売店にご相談ください。

ZT7902803-01

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次の通りです。

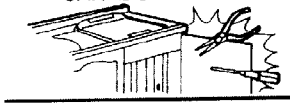
絶対に行わないでください。	必ず指示に従い、行なってください。
絶対に分解・修理・改造はしないでください。	必ずアース線を接続してください。
絶対に触れないでください。	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶対に火気に近づけないでください。	感電注意　（本体表示）
絶対に水をかけないでください。	高温注意　（本体表示）

⚠警告

改造はしない お客様ご自身で、分解・修理しない

分解禁止

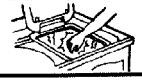
●火災・感電・けがの原因になります。



食器の取出し・残さいフィルター等の掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う

30分待つ

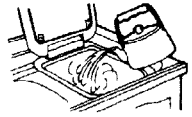
●やけどをする恐れがあります。



洗浄槽内に水(お湯)を入れない

禁止

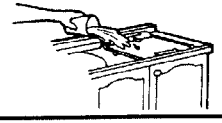
●感電や電気部品の故障の原因になります。



水につけたり、水をかけたりしない

水かけ禁止

●感電や火災の原因になります。



火気や揮発性の引火物は近づけない

火気禁止

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの引火物を近づけない。

●変形・火災の原因になります。

運転中や運転終了後30分間は残さいフィルターやヒーターガード等に触らない

接触禁止

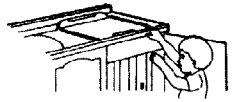
●やけどをする恐れがあります。

⚠警告

お子様だけで使わせない

禁止

●やけど・感電・けがをする恐れがあります。



お子様が中へ入らないように注意する また、使用後は必ずふたを閉める

禁止

●中からふたは開きません。

アースを確実に取付ける

アース

●故障・漏電のときに感電する恐れがあります。
アースの取付けは販売店にご相談ください。

定格15A以上のコンコンセントを単独で使用する

定格15A

●他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源コードを傷つけたり破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

禁止

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない

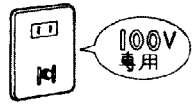
禁止

●感電・ショート・発火の原因になることがあります。

100V専用コンセントを使用する

100V専用

●火災・感電の原因になります。



動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼する

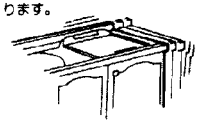
プラグを抜く

●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

運転中は本体に衝撃を与えない

禁止

●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



運転中は絶対にふたを開けない

禁止

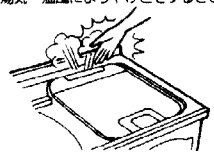
●高温の蒸気が出てやけどをすることがあります。
●洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどします。

安全のために必ずお守りください

⚠注意

排気口付近に近づかない

●湯気・温風によりやけどをすることがあります。



禁止

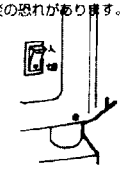
ふたに重いものや熱いものはのせない

●変形や破損の原因になります。

禁止

異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源スイッチを「切」にする

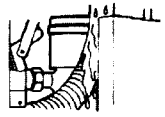
●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



電源を切る

水もれはしていませんか

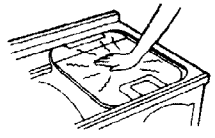
●水もれはキャビネットを破損し家屋も損傷します。接合部からの水もれがありましたら、給水用止水栓をしめお近くの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。



止水栓閉める

運転中はふた上面に長時間触れない

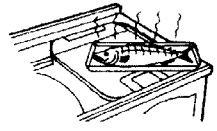
●低温やけどをすることがあります。



禁止

ふた上面に新鮮物を置いたまま運転しない

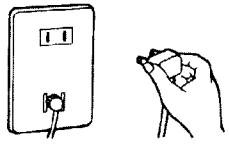
●加熱により鮮度が落ちることがあります。



禁止

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

●感電やショートして発火することがあります。

プラグを持つ

食器洗い乾燥機以外の目的に使用しない

●故障やけがなどの原因となります。

禁止

お願い

●正しく使っていただくために気をつけていただきたいこと。

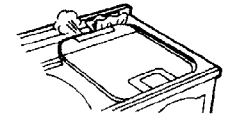
食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使わない

●一般の台所用洗剤では泡が異常に発生し、故障の原因になります。

禁止

排気口はふさがない

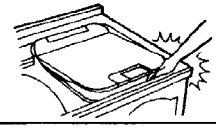
●乾燥仕上がりが悪くなります。



禁止

ふたに手をはさまない

●けがの原因になります。



禁止

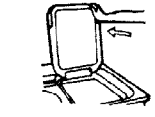
ふた上面に水が溜まった状態でふたを開かない

●水が飛びはねる場合があります。
●水が溜まっている場合はふき取ってください。

禁止

ひらいたふたに強い力を加えない

●変形や破損の原因になります。
●ふたはゆっくり閉じて下さい。



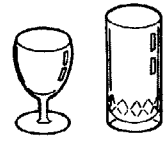
禁止

入れてはいけないもの

●ふきん、スポンジなど、食器や[illegible]以外のものは入れない。

カットグラス・クリスタルグラス

●日くにごったり、割れたりします。

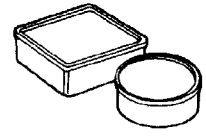


銀製・洋銀製食器、木製食器、漆器、重箱、金箔入食器、アルミ製、銅製の鍋や食器

●変色したり、はがれたりします。

耐熱90℃以下のもの（温度表示のないもの）

●変形します。

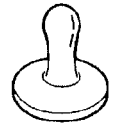


びん、とっくりなどの食器 ひびの入った食器

●口の小さいものは中が洗えません。
●ひびの入った食器は割れることがあります。

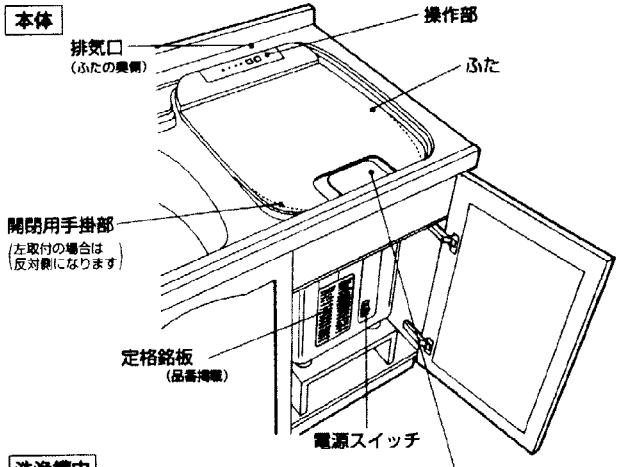
哺乳びんの乳首などの小さくて袋状のもの

●変形します。

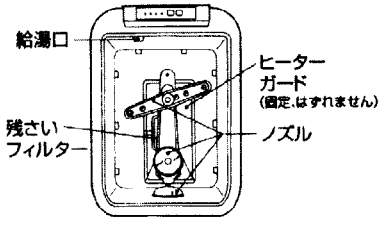


各部のなまえ

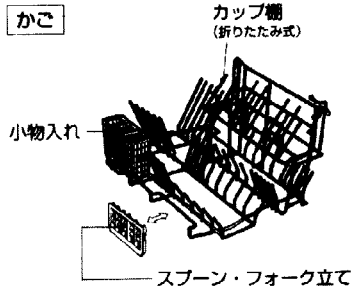
本体



洗浄槽内



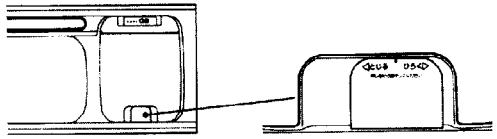
かご



●専用洗剤(100g)1袋
計量スプーンつき

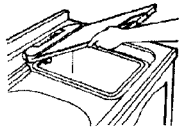
別売品のお買い求め
⇨11ページ

●ふたのひらきかた

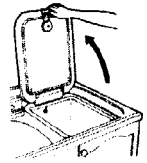


1.スライドスイッチを「ひらく」の位置にする。
(スライドスイッチ「切」)

- ふたを開いたときには、確実にふたが固定するのを確認してください。
  思いがけず、ふたが閉じてけがをする可能性があります。

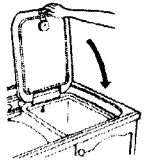


2.手掛部を持ってふたを持ち上げる。



3.ふたを開いて確実にとめる。

●ふたのとじかた



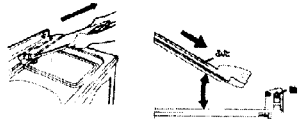
1.ふたをとじる

ふたをむりに閉じないでください。ゆっくり閉じるようになっています。

2.スライドスイッチを「とじる」の位置にする
(スライドスイッチ「入」)

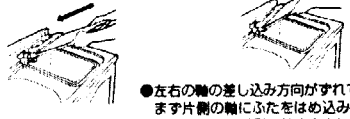
マークの位置を確実に合わせないと、運転できません。

●ふたの取りはずしかた



ふたをひらいた状態で
手前にひきぬく

●ふたの取り付けかた



取りはずした時と
同じ角度ではめ込む

●左右の軸の差し込み方向がずれているときは、まず片側の軸にふたをはめ込み、ふたを回転させながら反対側の軸の方向に合わせてふたをはめ込みます。

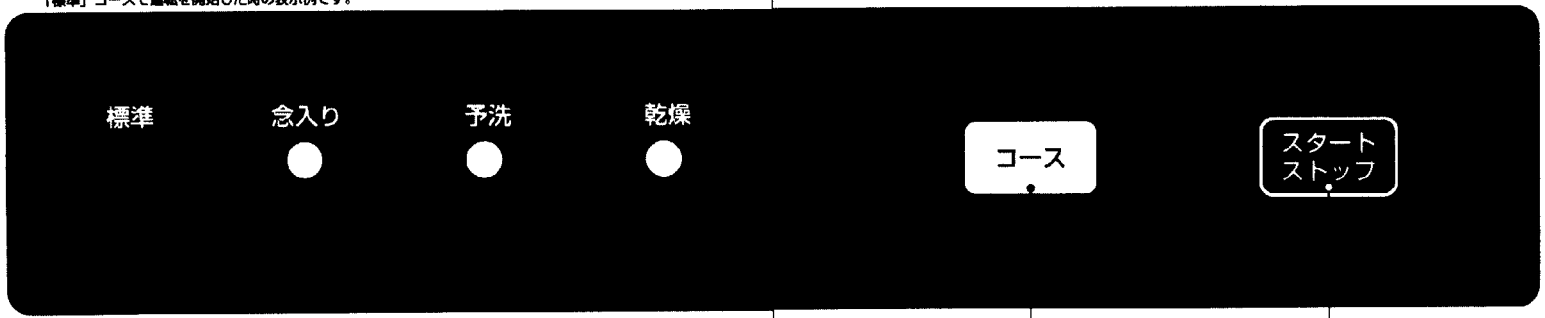
操作部のなまえとはたらき

コースランプの見かた

○ 消灯　● 点灯　✳ 点滅

「標準」コースで運転を開始した時の表示例です。

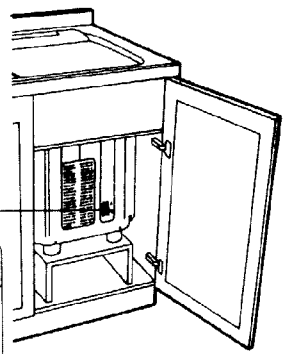
※スライドスイッチが「とじる」の位置にないとコース・スタート／ストップは受け付けません。



電源スイッチ

●「入」にすると電源が入ります。
（電源スイッチを「入」にすると電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しています。）

●電源スイッチを「入」にしてもコースランプは点灯しません。



お 願 い

通常使用時には必ず電源スイッチを「入」にしておいてください。（万が一洗浄槽内に水が溜まっても自動排水機能が働きません）
長期間不在の時は、必ず電源スイッチを「切」にして食器洗い乾燥機専用止水栓を閉じてください。

コース

●コースを選ぶときに押します。
（食器の汚れ具合、洗い方に応じて選びます）

●コースを押すごとに、ランプが点滅し → → → の順で洗浄コースを選べます。

●コースを選んだ後3分以内にスタート／ストップを押さないと、コースランプが消灯し、待機状態になります。
再度コースを押し、ランプの点滅を確認してスタート／ストップを押してください。

●運転途中のコース変更はできません。
コースを変更する場合は、運転を取り消してから、再度コースを選んで下さい。

スタート／ストップ

●コースを選んだ後に運転をスタートさせるときに押します。

●運転途中では、一時停止するときに押します。
（ふたたび、スタートさせるときには、もう一度押します。）

●一時停止で放置すると、5分毎にブザーが3回鳴り、30分後に排水して運転を取り消します。

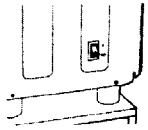
●洗浄中にふたを開閉すると一時停止状態となります。（ランプ点滅）
再びふたを閉めてスライドスイッチを閉じるの位置にし、スタート／ストップを押すと継続運転ができます。

運転の取り消しについて

●運転を取り消すには、スタート／ストップを約2秒間押し続けます。
●ブザーが鳴って、コースランプが消えた後、1分間の排水動作をして運転を取り消します。
（水の有り無しにかかわらず排水動作後運転を取り消します。）

使いかた

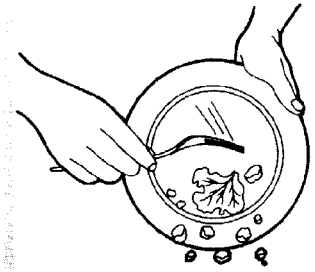
運転前の準備



●電源スイッチを「入」にする
（電源スイッチを「入」にしても
コースランプは点灯しません。）

通常使用時は必ず電源スイッチを「入」にしておいてください。
（万が一洗浄槽内に水が溜まっても自動排水機能が働きません）

食器を入れる前に



1 残さいフィルターがセットされているか確認する

2 食器の残さいや食べ残しなどを取除く

- 魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取除いてください。
- 次のようなものはあらかじめ落としてから入れてください。
  - ＊口紅の汚れ・グラタン・茶わん蒸しのこびりつき、鍋の焼けこげなど。
    （きれいに洗えないことがあります。）
  - ＊ケチャップやトマトジュースの汚れ
    （色うつりすることがあります。）
- 入れてはいけないものがあります。➡5ページ

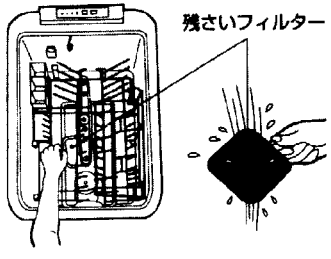
使いはじめは、プラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

3 給湯器の運転スイッチを入れ、運転ランプの点灯または、種火がついているか確認する

- 給湯器の設定温度は70℃以下の設定でお使いください。

給湯温度の設定は60℃をおすすめします。
給湯温度が低いと所要時間が長くなります。

あとしまつ



⚠警告

1 残さいフィルターを取り出す

2 残さいを捨てて、洗う

- 洗わないと目づまりして、汚れが落ちにくくなります。

3 残さいフィルターを元どおりセットする

- すき間やガタつきがないようにセットする。
- ＊万一、残さいフィルター以外の場所に残さいが残った場合、手で取り除いてください。

4 給湯器の給湯温度設定をふだん使用している温度に設定しなおす

コースの選び方

●食事のあとすぐに洗うとき	[redacted]コース
●しつこい油汚れや、食事のあと時間がたった汚れを洗うとき	[redacted]コース
●汚れを先に軽く落とすとき	[redacted]コース
●手洗いした食器を乾かすとき ●食器を温めるとき	[redacted]コース

各コースの所要時間の目安➡14ページ

洗剤について

別売専用洗剤

付属の専用洗剤がなくなりましたらお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス等でお求め下さい。

「ハイウオッシュスーパー」

800ｇ入（4384050251）

必ず食器洗い機専用の洗剤をお使いください。

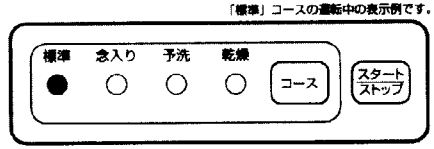
（別売品）

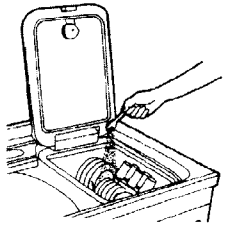
食器洗い乾燥機専用洗剤を必ず使用してください。
※一般の台所洗剤では正しく動作しません。

標準・念入りコース 食器を洗うとき

「標準」コースの運転中の表示例です。

■標準・念入コース
「洗い」⇒「すすぎ」⇒「乾燥」をします。
(所要時間のめやすは14ページ)

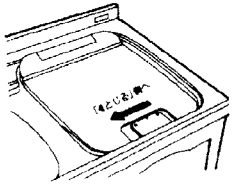




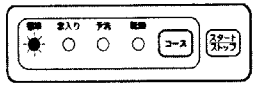
1 残さいを取り除いてから、食器をセットする
- 汚れた面を手前側にする。 ⇒15ページ

2 食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる
- 食器の量にかかわらず、専用洗剤を付属の計量スプーン2杯分(約9g)を入れる。
(付属以外の専用洗剤は各専用洗剤の説明書をご覧ください。)
- 油汚れの多いときは、専用洗剤を多めに(スプーン約2.5杯分)入れる。
- 専用洗剤は、洗浄槽内にふりかけるように入れてください。

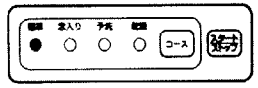
3 ふたを閉め、スライドスイッチを「とじる」の位置にする
- スライドスイッチが「とじる」の位置にないとコース、スタート/ストップを受け付けません。



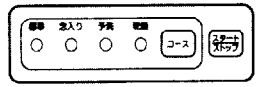
4 コースを押す
- ■ランプが点滅。
- ■コースの場合はもう一度コースを押すと■ランプが点滅し■コースを選べます。



5 スタート/ストップを押す
- ■ランプが点灯に変わり1分間の排水動作後、運転を開始します。



ブザーが鳴ったら運転終了
- ■ランプが消灯。



6 あとしまつをする ⇒10ページ

お願い
- 洗浄中にふたを開閉すると水滴が飛び散ることがあります。
洗浄水が高温になっていますのでやけどに注意してください。
- 給湯器の給湯温度設定をふだん使用している温度に設定しなおしてください。

予洗・乾燥コース 予洗・乾燥をするとき

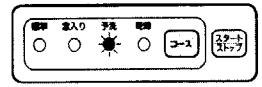
■予洗・乾燥コース
「予洗」…「すすぎ」をします。
(「洗い」・「乾燥」はしません。)
「乾燥」…乾燥をします。
(「洗い」・「すすぎ」はしません。)
(所要時間のめやすは14ページ)

お願い
- ■後は、■かコースで洗いなおしてください。

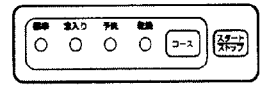
1 残さいを取り除いてから、食器をセットする
- 洗剤は入れない ⇒15ページ

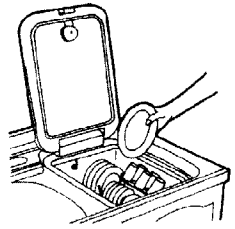
2 ふたを閉め、スライドスイッチを「とじる」の位置にする
- ハンドルが「とじる」の位置にないとコース、スタート/ストップを受け付けません。

3 コースを押し、■を選ぶ
- ■ランプが点滅。



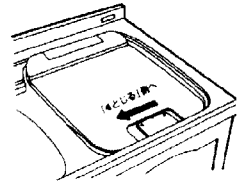
4 スタート/ストップを押す ⇨ ブザーが鳴ったら運転終了
- ■ランプが点灯に変わり1分間の排水動作後、運転を開始します。
- ■ランプが消灯





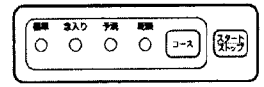
1 きれいに洗った食器をセットする
- 洗剤は入れない ⇒15ページ

2 ふたを閉め、スライドスイッチを「とじる」の位置にする
- スライドスイッチが「とじる」の位置にないとコース、スタート/ストップを受け付けません。



3 コースを押し、■を選ぶ
- ■ランプが点滅。

4 スタート/ストップを押す ⇨ ブザーが鳴ったら運転終了
- ■ランプが点灯に変わり1分間の排水動作後、運転を開始します。
- 乾燥ランプが消灯



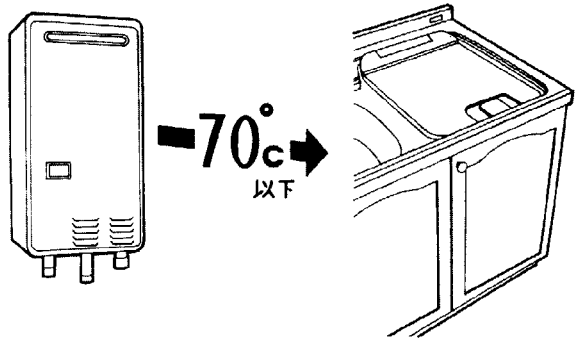
所要時間のめやす

運転コース	所要時間の内訳						所要時間
	洗い(分)	すすぎ(分)				乾燥(分)	
		1	2	3	4(加熱)		
標準	約20	4	3	3	約11	30	
念入り	約30	4	3	3	約11	50	
予洗		4	3				
乾燥						51	

●上表は水圧0.3MPa（3kgf／㎠）、給湯60℃（本体の近くまで60℃のお湯がきている場合）、室温20℃の所要時間です。（水圧、水温、室温により変わります）
●水圧および水温が低い場合には所要時間が長くなります。
●洗い、すすぎ(湯)は洗浄水をヒーターで加熱します。
●20℃の給水使用の場合、[redacted] コースにおいて上記より所要時間が約35分長くなります。

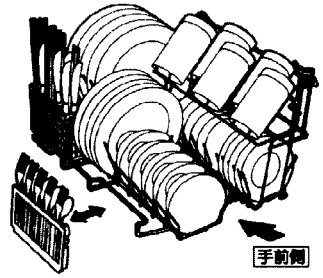
お願い

●運転前に、必ず給湯器の運転スイッチを入れてください。
●給湯器の設定温度は70℃以下の設定でお使いください。
＊給湯温度の設定は、60℃をおすすめします。
＊給湯温度が低いと、所要時間が長くなります。



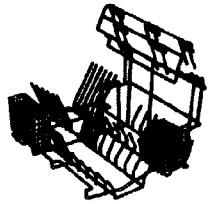
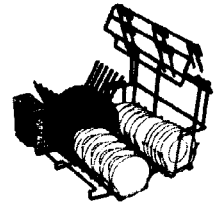
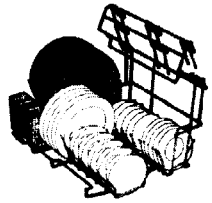
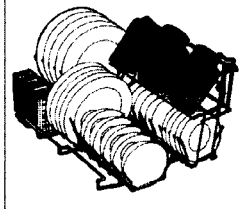
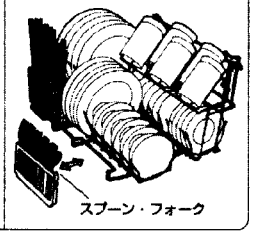
食器の入れかた

標準的なセット例(約4～5人用)



●かごを標準箇所に入れたまま食器をセットします。
●お使いの食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。
●食器を入れる手順は矢印の方向からセットしてください。

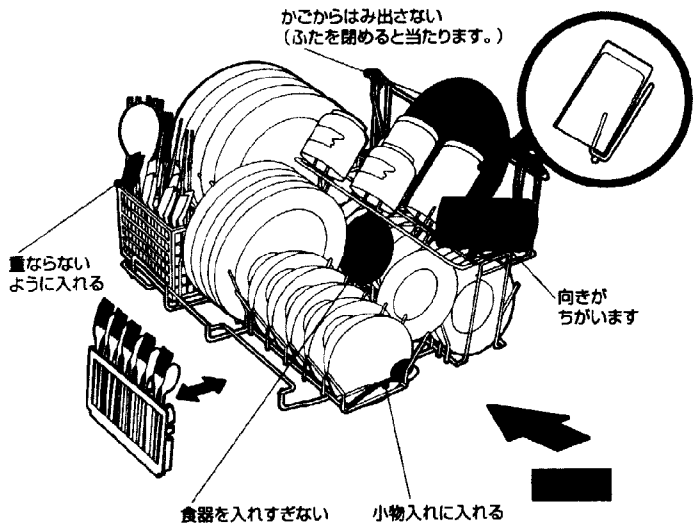
大皿(直径27cmまで)……5点
中皿(直径18cmまで)……5点
小皿(直径11cmまで)……5点
茶わん……5点
吸物わん……5点
コップまたは湯のみ(高さ11cmまで)…5点
} 30点
小物……各5点
(はし、フォーク、スプーン、ナイフ)

1 小皿を入れる	2 吸物わん・茶わんを入れる	3 中皿を入れる
		
4 大皿を入れる	**5 コップ(または湯のみ)を入れる**	**6 はし・ナイフ・スプーン等(汚れた方を上向きに)を入れる。**
		

＊1～4は、カップ棚を上げてセットします。

食器の入れかたのポイント

入れかたのポイント

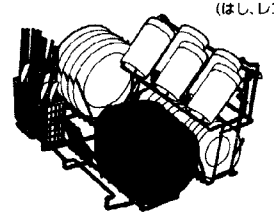


1. **食器どうしの間をあける**
（重なっている部分は洗えません。）
2. **食器の内面を手前側に向ける**
（汚れた面を手前側にします。）
3. **小さいものから順に手前から並べる**
（ノズルの水流をふさがないため。）
4. **かごからはみ出さないようにする**
（特にさいばし、おたまなどノズルに当たらないようにします。）
5. **コップなどは下向きにする**
（上向きにすると乾燥しません。）
6. **食器を入れすぎない**
（洗い上がりが悪くなります。）
7. **軽い食器は飛ばないようにする**
（弁当箱の仕切りなどは小物入れに入れる。）

いろいろな食器のセット例

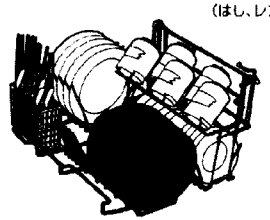
ラーメンの場合

ラーメン鉢5点
（直径20cm高さ8cm）
茶わん……5点
中皿……5点
小皿……5点
コップ……5点
小物……各5点
（はし、レンゲ）



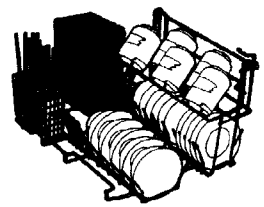
どんぶり物の場合

どんぶり…5点
（直径20cm高さ8cm）
吸物わん…5点
中皿……5点
小皿……5点
湯のみ……5点
小物……各5点
（はし、レンゲ）



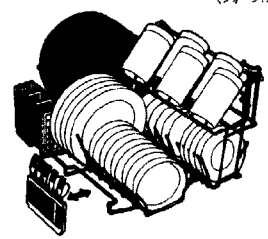
和食器の場合

茶わん……5点
吸物わん…5点
角皿……5点
小皿……5点
湯のみ……5点
小物……各5点
（はし）



カレーの場合

カレー皿…5点
サラダ鉢…5点
中皿……5点
小皿……5点
コップ……5点
小物……各5点
（フォーク、スプーン）



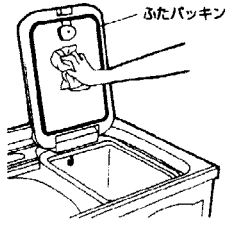
お手入れ（月に1回程度）

必ず電源スイッチを「切」にしてください。

⚠警告

お願い
- ●金属タワシなどのかたいものでこすらないでください。（傷の原因）
- ●シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコールなどでふかないでください。（変形の原因）
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

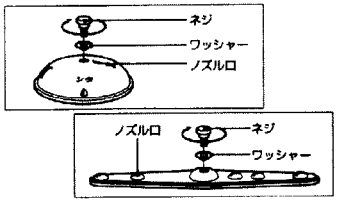
洗浄槽内・ふたの内面・かご



かたく絞った布でふく

- ●ふたパッキンに、汚れや残さいなどが付着すると、水もれの原因になるので、取り除いてください。
- ●汚れのひどいときや、かごが黄ばんだときは、食器を入れずに、専用洗剤を付属の計量スプーン1杯分入れ、［　　］コースで空運転してください。
- ●洗浄槽の周りに汚れや残さいがあるとにおいの原因になるので取り除いてください。

ノズル（3コ）



取りはずして水洗いする

（ノズル口がつまると洗浄が悪くなります。）

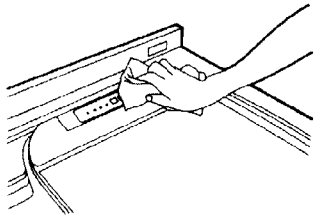
1. ネジをはずし、ノズルとワッシャーをはずす。
   （時計方向（右回し）に、ネジを回してください。）
2. ノズル（ノズル口）を水洗いする。
3. 元どおりに取付ける。
   （反時計方向（左回し）に、ネジを回してください。）

※取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

操作部

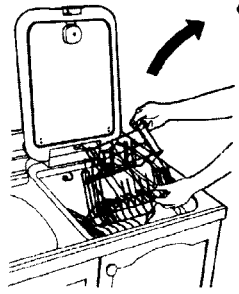
かたく絞った布でふく

- ●汚れがひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布でふいてください。



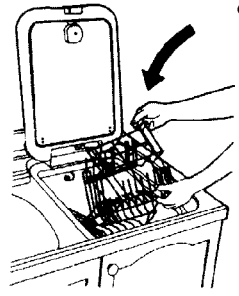
かご

取りはずしかた



- ●洗浄槽にぶつからないように斜めにして取り出します。

取り付けかた

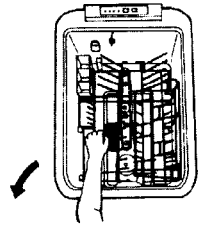


- ●洗浄槽にぶつからないように斜めにして入れます。

●小物入れ、スプーン・フォーク立てをはずしてから、かごをはずしてください。

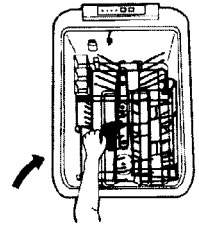
残さいフィルター

取りはずしかた



●かごを入れたまま左側より斜めに引き上げます。

取り付けかた



●かごを入れたまま左側より斜めに入れます。

セットした時にすき間やがたつきがあると残さいの集まりが悪くなります。

消耗部品について

ふたパッキンは消耗部品です。長い間お使いいただきますと、使用環境・使用状況により痛んでくることがあります。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

こんなときは

●仕上がりが悪いときは

洗い上がりが悪い

洗えていないものがある
- 食器の汚れた面が上向きや、ノズルと逆方向になっていませんか。
- 食器は重なっていませんか。
- 小物や食器が、かごからはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか。
- ノズルの水流をさまたげていませんか。

食器が黄ばんだり、黒ずんでいる
- 茶しぶや、水に含まれている鉄分等のためです。
- ときどき食器をスポンジでこすり洗いしてください。

その他洗い上がりが悪いとき
- 食器のこげつきや、こびりついた汚れは落としましたか。
- 残さいフィルターが目づまりしていませんか。
- 専用洗剤を入れましたか。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
- ノズル口、ヒーターガードは目づまりしていませんか。
➡18ページ

乾燥仕上がりが悪い

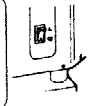
食器（特にガラス）に薄い水滴のあとが残る
- 水に含まれているミネラル分のためで、洗剤やすすぎ不足によるものではありません。

食器の糸底部に水が残る
- 食器の形状やセットのしかたによっては運転終了後に水滴が若干残ることがあります。

洗浄槽内に水滴が残る
ふたを開けたときに水滴が落ちる
- 乾燥状態によっては、洗浄槽内や、ふたの内側に水滴が残ることがあります。

●停電（ブレーカーが落ちたとき）・凍結・断水したときは

停電



1 電源スイッチを「切」にする。

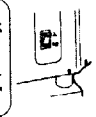
2 停電が回復したらはじめから操作をやり直す。

凍結

1 電源スイッチを「切」にし、洗浄槽内に約70℃の湯水を約3L入れて約60～90分放置し解凍する。

2 解凍後、電源スイッチを「入」にして運転ができることを確認する。

断水



使用中に断水した場合
- 電源スイッチを「切」にする。

断水が回復してから使用する場合
- 他の蛇口から、にごった水を流してから運転を再開する。

●修理などを依頼される前に

使用中に異常がありましたら取扱説明書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

運転しない	●停電していませんか。	➡20ページ
	●ふたを閉め、スライドスイッチが「とじる」の位置になっていますか。	●ふたを閉じてスライドスイッチを「とじる」の位置にしてください。
	●電源スイッチを「入」にしていますか。	●電源スイッチを「入」にしてください。
	●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。	●原因を調べ、電流ヒューズを交換または、ブレーカーを「入」にしてください。
ふたから水が漏れる	●ふたの取り付けは、確実ですか。	●ふたを確実に取付けてください。 ➡7ページ

●こんな表示が出たら（ブザーが鳴り続けます）

表示ランプが次のように表示された場合は、次の点をお調べになってから電源スイッチを「切」にしてお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

標準 ○ 念入り ● 予洗 ○ 乾燥 ○	給湯部不良を点検する	
	●食器洗い乾燥機専用止水栓が閉まっていませんか。	●食器洗い乾燥機専用止水栓を開いてください。
	●初めてのご使用の場合水栓の開け忘れの可能性があります。	●お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	●断水していませんか。	➡20ページ
標準 ○ 念入り ○ 予洗 ● 乾燥 ●	排水部不良を点検する	
	●残さいフィルターが目詰まりしていませんか。	●残さいフィルターを洗ってください ➡10ページ
	●初めてのご使用の場合、排水ホースの接続に不具合がある可能性があります。	●お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
標準 ○ 念入り ● 予洗 ● 乾燥 ○ 標準 ○ 念入り ● 予洗 ○ 乾燥 ●	機内の水漏れを点検する	●食器洗い乾燥機専用止水栓をしめてください。 ●お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
標準 ○ 念入り ● 予洗 ● 乾燥 ●	異常温度です	●電源を切り、食器洗い乾燥機専用止水栓を閉めてお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

※運転を再開するときは、一度電源スイッチを「切」にして異常の原因を取り除いたあと、電源スイッチを「入」にして再スタートしてください。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

■保証書

- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から、1年です。
ただし、一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

■補修用性能部品の最低保有期間

- 当社はこの食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打切り後、最低6年保有しています。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

- 「こんなときは」(20~21ページ)にしたがってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源スイッチを「切」にしてからお近くの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

○保証期間中は

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

○保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。(有料)

○廃棄処分について

廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　食器洗い乾燥機
2. 品　　番　38-768
3. お買い上げ日(　　年　　月　　日)
4. 故障の状況(できるだけ具体的に)
5. ご　住　所(付近の目印なども)
6. お　名　前・電話番号・訪問希望日

●仕様

38-768		
交流100V		
50Hz／60Hz共用		
50Hz…9.3A　60Hz…9.6A		
洗浄モーター	50Hz 125W 60Hz 160W	
ヒーター	800W	
最大消費電力	50Hz 925W 60Hz 960W	
幅409mm×奥行535mm×高さ540mm		
幅404mm×奥行525mm×高さ64mm		
25kg(ふた、操作部含む)		

	約19L
	0.03~1MPa (0.3~10kgf／cm²)
	回転ノズル噴射式
	ためすすぎ…4回 (給排水4回)
	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
	約4~5人用　30点 大皿 5点　茶わん 5点 中皿 5点　吸物わん 5点 小皿 5点　コップ または湯のみ 5点 (はし、ナイフ、スプーン、フォーク)